



AU 通信

「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

2012年度芦屋ユネスコ協会 総会 開催(6月15日)



2012年度芦屋ユネスコ協会の総会が6月15日(金)17時30分から市民センター301室で来賓に山中市長、幣原県議、福岡教育長、西本社会教育部長らを迎え、約80名の会員の参加を得て盛大に開催された。開会にあたり、廣瀬会長から「父の日」の制定は芦屋の発案によるもので、芦屋は常に進取の気概を持って市民活動を続けてきている。これからも芦屋ユネスコ協会の活動を中心に世界平和と人類の福祉を願っての活動を全市民でしっかりと続けて行きたいと訴えた。

山中市長は祝辞で、芦屋市が全国街路事業で国土交通大臣賞を、そして個人的にも「ベストファザー賞」、市民の皆さんから「父の日のお祝い」を重ねて頂戴して感激している。夢として芦屋川を中心としたこの芦屋を、ユネスコの世界遺産に登録されるような街づくりをしてゆきたい旨の挨拶があった。続いて挨拶された幣原県議・藤原教育長も芦屋の未来遺産を継承し続け、芦屋の文化を世界に発信して行けるよう芦屋ユネスコ協会の活動を期待したいと希望を述べられた。次いで昨年度「書き損じ葉書」の回収に協力頂いた○芦屋市立山手小学校様○芦屋市立朝日が丘小学校様○芦屋学園中学校・高等学校様○加藤純子様には会長から感謝状の贈呈がなされた。

議事に入り、2011年度の事業報告、決算報告・監査報告、2012～3年度の役員の選任27名(再任 25名・新任2名—八木美恵子、青木秀子)と、2012年度の事業計画、予算が満場一致で承認され総会は無事終了した。



総会の「記念講演会」は、芦屋警察署長の田口英雄様から「安心安全を守るために」と題して警察署の広範にわたる業務と警察官の使命感について具体的に説明され、更に社会教育・家庭教育による青少年の健全育成、高齢者対応にも触れ永年社会に貢献して来られただけあって感動するお話を拝聴することが出来た。数々の経験を通じて参考になる空き巣・ひったくり・振込み詐欺・交通事故などの対応と、これの注意喚起を訴えられた。加えて世の中の平和のために「笑いのメカニズム」といったお話も含め警察のプロとして心を打つ示唆に富んだお話を伺い、感銘を受けた講演会であった。



記念講演の後、恒例の「会員交流懇親会」が実施され、福岡教育長の開会の挨拶と乾杯でスタート。ご馳走に舌鼓をうちながら親しく勧誘交流した。今回も池西常任理事出題による世界遺産クイズ〇×ゲームで世界遺産の勉強をしながら、景品争奪を和気藹々で行って懇親会が盛り上がった。有意義で楽しいひと時を過ごすことが出来た会員懇談会であった。



以上、お陰さまで2012年度の芦屋ユネスコ協会総会と一連の行事が無事終了した報告と、多大なご協力を頂いた皆様にお礼を申し上げます。

.....

会費納入のお願い・東日本大震災子ども支援募金のお願い・書き損じハガキご提供のお願い

「民間ユネスコ運動の日」の街頭行事実施報告（7月19日）



（公益社団法人）日本ユネスコ協会は、毎年7月19日を「民間ユネスコ運動の日」とすることに決めています。それぞれのユネスコ協会がこの日を祝うにとどまらず、全国一斉に「民間ユネスコ運動の日」と定め、創意工夫を凝らした様々な活動を通して、市民の皆さんに語りかけ、ユネスコ活に対する理解者が増えて貰う努力を行っています。

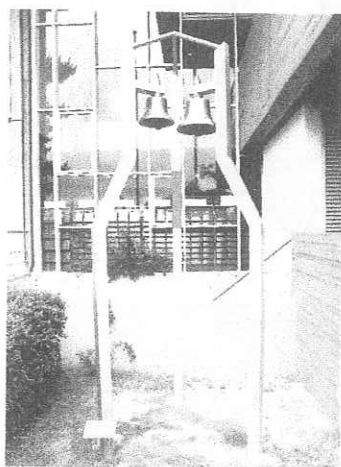
芦屋ユネスコ協会もこれに呼応して「芦屋ユネスコ協会 民間ユネスコ運動」の行事を今年も7月19日（木）に盛大に実施しました。日本で起こり世界中に広がった民間ユネスコ運動は、他に類例を見ない市民の草の根運動であります。民間ユネスコ運動が基となって、日本がユネスコに加盟を果たし、戦後日本が国際社会に復帰できたことを思い起こし、将来にわたって平和な社会を築き人類の福祉のための活動を強化すべく、市民の皆さんに民間ユネスコ運動について理解して貰うことを目標に、この街頭行事を実施しています。

今年も役員、会員有志20名が、JR芦屋駅北口、南口、ペデストリアンデッキの3ヶ所に分かれ、それぞれ「のぼり」を立て、「看板」を掲示し、有志は「たすき」を掛けて、「芦屋ユネスコのティッシュ」や「PRチラシ」を650名の市民の方に配布し、ユネスコを知って頂くためのPRを2時間にわたって汗を流しながら懸命に行いました。

配布したチラシを市民の方にはお家に帰ってゆっくりと読んで貰い、芦屋ユネスコに入会して頂くことも良くお願いしました。これは誠に意義ある行事であり、今後も7月19日の「民間ユネスコ運動の日」に毎年継続して実施して行きたいと考えています。次回からは、もっと多くの会員のみなさんにこの街頭行事に参加して頂きおおいに盛り上げて頂くことを期待しています。

暑い中、参加頂いた会員の皆さまに心より感謝申し上げます。なお、芦屋警察署、市建設部・道路課、市教育委員会のご支援とJR芦屋駅のご協力に感謝します。





市民センター 玄関前の
「優愛の鐘」

平和の鐘を鳴らそう！

と き 2012年 **8月15日** (水)

ところ 市民センター 本館玄関前
及び 401室

内 容

第1部 平和の鐘を鳴らそう

午前 11 時 45 分の市民センター本館玄関前に集合。正午から「平和への祈りと願い」を込めて、平和の鐘を鳴らしましょう！

◇ 平和宣言・黙祷・平和の鐘を鳴らそう 11:45～12:15

第2部 「戦争当時の体験談」を当時の食事を食べながら…

“ふかし芋”や“にぎり飯”“すいとん”などの当時の食事を食べながら、戦中・戦後の辛かった時代をしのび、平和の大切さを語り合って、「平和への祈りと願い」を世界に向けて、芦屋から発信しましょう。

◇ 時間と会場 午後0時20分から2時頃、市民センター 401室

◇ 内容 ①活動紹介 「ユネスコ活動とは…」

講 師 芦屋ユネスコ協会事務局長 山田 利郎氏

② 当時の体験談を聞きましょう 「参加された方々から…」

司会進行 芦屋ユネスコ協会会長 廣瀬 忠子氏

③ みんなで、「平和のうたを歌いましょう！」

曲 目 ♪さとうきび畑 …

歌 声楽家 加藤 純子氏

編集後記

総会が終わり新年度のスタートです。ジメジメの梅雨にも暑い夏にも負けないそんな体力を維持するため毎日の食事と睡眠をたっぷりと摂りましょう。8月15日の平和の鐘の日には皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております 本荘 美恵